

寿楽荘だより



発行：
社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 寿楽荘
編集：
広報委員会
〒198-0213
東京都西多摩郡奥多摩町海澤497番地
TEL 0428 - 83 - 2338
Fax 0428 - 83 - 3705
E-mail : jyurakusou@futabakai.or.jp
URL : http://www.futabakai.or.jp

野口英世博士のごとくも (健康談義 その十)

介護老人福祉施設寿楽荘
医学博士 佐藤守雄

前回は学者としての野口について書きましたが、今回は家庭人として野口の生涯を見てみましょう。野口夫妻には夫婦仲が悪かったとか、メアリー夫人は愚妻で夫を放ったらかして置いたとか、悪評がありますが本当だったのでしょうか。筆者は浅倉稔生医師の『フィラデルフィアの野口英世』を読んで感銘を受けました。当時のフィラデルフィアには日本人の留学生が多く、野口は多くの友人を作りました。野口は人に奢るのが大好きで、レストランに人を連れて行って「メニューの品物をみんな持って来てくれ」と目茶苦茶な注文をして、食べ切れない程の御馳走を人に振る舞ったり、一寸大金が入れば発作的に、洋服や家具を買い込んで浪費したそうです(元祖衝動買い)。スツテンテンになると、次の給料日迄パンと水で我慢します。米国社会は大学者に対し研究費は沢山出しても、生活費はソコソコたそです。経済観念もなく、研究のため突然外国に出掛けて、何日も帰って来ないような野口の不規則な生活です。

たしかにメアリー夫人は気が利かなかったかも知れませんが、然し万事に大まかで口出しせず、服を買ってくれとか、何処かに連れて行ってくれと言うでなし、嫌ならさっさと寝てしまっ、こつこつ人でなかったら、猛烈人間の野口と連れ添って行くことは不可能だったでしょう。

野口の方も結構感謝していたようで、出先から必ず手紙や電報を夫人に送っています。永遠の別れの地となったアフリカからも、せせと便りを書いていきます。野口の死を知った時、メアリーは声をあげて泣いて、「なぜ私の夫をアフリカにやったのか」と、今まで余り口を交わしたことの無い、ロックフェラー研究所員達を詰りました。

やがて届いた野口の遺品の中には、メアリーのために野口が買って置いたネックレスや指輪が入っていたのでした。

資 金 収 支 当 初 予 算 書

(自) 平成17年4月1日 (至) 平成18年3月31日

法人名 社会福祉法人双葉会

(会計区分名)介護老人福祉施設寿楽荘

別紙1-1

勘 定 科 目		前年度予算額	当 初 予 算	増減	
経 常 活 動 に よ る 収 入	131介護福祉施設介護料収入	706,793,000	696,164,000	-10,629,000	
	132居宅介護料収入	14,861,000	17,338,000	2,477,000	
	133居宅介護支援介護料収入	163,000	0	-163,000	
	134利用者等利用料収入	25,261,000	26,919,000	1,658,000	
	135その他の事業収入	13,128,000	15,915,000	2,787,000	
	136寄付金収入	9,647,000	240,000	-9,407,000	
	137借入金利息補助金収入	2,502,000	2,340,000	-162,000	
	138受取配当金収入	30,000	30,000	0	
	139雑収入	6,314,000	5,960,000	-354,000	
		経 常 活 動 収 入 計(1)	778,699,000	764,906,000	-13,793,000
支 出	101人件費支出	483,278,000	480,534,000	-2,744,000	
	102経費支出	236,511,000	228,507,000	-8,004,000	
		経 常 活 動 支 出 計(2)	719,789,000	709,041,000	10,748,000
	経常活動等資金収支差額(3) = (1) - (2)	58,910,000	55,865,000	-24,541,000	
施 設 整 備 等 に よ る 収 支	収	設備資金借入金収入			
		固定資産売却収入			
		施 設 整 備 等 収 入 計(4)			
	支	固定資産取得支出	101,358,000	108,379,000	7,021,000
		施 設 整 備 等 支 出 計(5)	101,358,000	108,379,000	7,021,000
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-101,358,000	-108,379,000	7,021,000	
財 務 活 動 に よ る 収 支	収	長期運営資金借入金収入		0	
		財 務 活 動 等 収 入 計(7)	102,100,000	110,479,000	8,379,000
	支	設備資金借入金元金償還金支出	31,900,000	31,900,000	0
		財 務 活 動 等 支 出 計(8)	31,900,000	31,900,000	0
	財務活動等資金収支差額(9) = (7) - (8)	70,200,000	78,579,000	8,379,000	
	予 備 費(10)	27,752,000	26,065,000	-1,687,000	
	当期資金収支差額(11) = (3)+(6)+(9) - (10)			0	
	前 期 末 支 払 資 金 残 高(12)	367,961,635	432,455,713	64,494,078	
	当 期 末 支 払 資 金 残 高(13)	367,961,635	432,455,713	64,494,078	

社会福祉法人双葉会事業計画

基本方針

介護保険の改革年である中で、法人としては独立採算や改築において必要なのは、福祉も経済という現実を各自が認識しつつ、開設以来からの「心の福祉」をすべての職員が意識して、徹底した安らぎのサービスを提供することがすべての理解につながるということを法人の重点目標としていく。

寿楽荘事業計画

基本方針

介護保険改正は、居住費用と食費、高額介護サービス費、設備整備費の見直し等が主体となっている。寿楽荘ではモデル基準額により負担をしていただくつもりではあるが、かなり多額になる分施設では、更なるサービスの向上と顧客意識というものを、職員個々に徹底させ法人の「心の福祉」、人と人の深い繋がりによって、信頼と信用、安心と安全が得られてこそ対価が生じるということ、全職員が理解して「穏やかに利用者へ接し、和やかに職員の和を保ちいつも利用者へにこやかな生活」を送っていただけるように意識の徹底を図る年度とした。

生活介護サービス計画

費用負担増額に見合う、それ以上のサービス水準の向上を目指し、施設の特徴・利点を最大限に活用して入所利用者に満足いただける、また入所希望者からも選ばれる施設となるよう日々改善に努めたい。

風邪予防対策：インフルエンザウイルス・ノロウイルス等流行性感冒への対策

職員研修：施設職員の専門性を高める、介護福祉士国家試験に関する介護技術講習会への参加

職事介護サービス計画

1. 楽しみのある食事を四季折々の行事と絡めながら展開していく
2. 利用者個々の希望に関しては、限られた予算内で満足できる食事支援を実施したい。
3. 季節行事に併せた名称で喫茶(個人負担)を実施していく。

医療介護サービス計画

医師の指導で医療従事者が各種検査・定期健診・インフルエンザ予防注射等対応を図っていく

リハビリテーション(機能回復訓練)

理学療法士、作業療法士、マッサージ師により自立支援を重点として利用者への側面援助を行う。

防災

月1回の訓練により非常時に的確に対応できる様反復訓練の実施。

双葉会診療所事業計画

基本方針

診療所においてはすべてに分け隔てなく利用者がいかに安心して医療を享受できる環境を作ることに努めていきたい。安心を与える医療は看護スタッフの充実と適正な処置であらうし、安全性は個々の従事職員の細部にわたる安全意識が重要であらう。そのことを念頭に置き以下の事業を推進する。

施設給付の見直しについて

施設給付費の見直し負担増見込みは『居住費用』『食費』です。

施行年月日は、平成17年10月1日から予定しております。

但し、改定が平成18年4月1日に予定されておりますので、総額については1年後にもう一度変動があるものと思われます。つきましては、契約をされている皆様は、改正法施行前の17年9月と18年3月に契約書別紙を改めて取り交わさせて頂く必要があります。

保険給付対象外金額は、厚生労働省発表のモデル的な負担水準を基に設定する予定です。

但し、低所得者については、補足的給付が創設される予定であり、保険料段階が第1段階、新第2段階、新第3段階に該当する方が補足的給付を受けられます。(保険料段階については『保険料段階の考え方』を参考にさせていただきます)

補足的給付とは、上記、新第3段階までの各保険料段階毎に負担上限額が設けられ、負担上限額を超えた額(差額)が補足的給付として介護保険制度から給付されます。

東京都社会福祉協議会からも厚生労働省宛に介護保険制度見直しに関し確認事項として質問が出されており、実際の運用は今後の政省令を待つこととなっております。

金額設定につきましても施設の正式決定ではありません。

各要介護度別での費用総額に関しましては、次号にて予定案をお伝えできるかと思います。

【保険料段階の考え方】

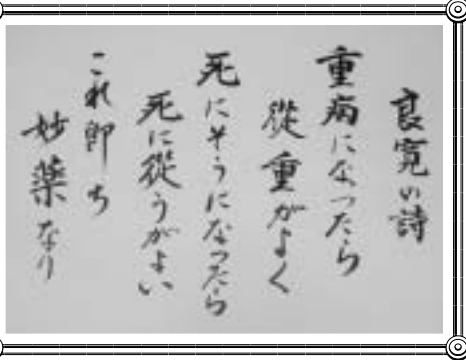
現行		見直し後	
第1段階	生活保護受給者等	第1段階	同左
第2段階	市町村民税・世帯非課税	第2段階	市町村民税・世帯非課税 高齢者本人/年収が80万円以下であって、年金以外に所得がない者
		第3段階	市町村民税・世帯非課税であって、第2段階に該当しない者
第3段階	市町村民税・本人非課税	第4段階	同左
第4段階	市町村民税・本人課税(本人の合計所得金額が一定額未満)	第5段階	同左
第5段階	市町村民税・本人課税(本人の合計所得金額が一定額以上)	第6段階	同左

『居住費用』
個室(厚生労働省の捉え方としては準個室に相当)
約50,000円/月(約1,660円/日)
個室以外(厚生労働省の捉え方としては多床室)
約10,000円/月(約330円/日)

『食費』
一律:約48,000円/月(約1,600円/日)
を予定しております。

		居住費用	食費
補足的給付の基準額	個室(準個室)	5.0万円	4.8万円
	個室以外(多床室)	1.0万円	
負担上限額			
第1段階	個室(準個室)	1.5万円	1.0万円
	個室以外(多床室)	0万円	
新第2段階	個室(準個室)	1.5万円	1.2万円
	個室以外(多床室)	1.0万円	
新第3段階	個室(準個室)	4.0万円	2.0万円
	個室以外(多床室)	1.0万円	

 * 旧措置入所者負担額減額・免除認定証期間終了、及び生計困難者に対する利用者負担額軽減減額事業終了に関して *
 * 前号でお伝えしました介護保険法施行前に入所をされていた方(旧措置入所者)に対して適用されてまいりました「介護保険利用者負担額減額・免除等認定証」(施設利用料)、 *
 * 及び「介護保険特定標準負担額減額認定証」(食事代)の期間終了に関しまして、厚生労働省より現行の負担軽減措置の実施期間をさらに5年間延長するとの見解が出され、各 *
 * 区市町村からも同内容の通知が出されております。 *
 * また、生計困難者に対する利用者負担額軽減減額事業につきましても、東京都福祉保健局より平成17年度も継続することとし実施要綱の一部改正が行われ通知される予定であ *
 * り、平成17年10月以降実施予定である「補足的給付」に併せて、再度改正が行われる予定となっております。 *



平成17年2月15日 涅槃会法要

ご紹介いたします。 寿楽荘非常勤医師として、佐藤守雄先生・片倉和彦先生とともに利用者の皆様の健康管理にご尽力いただく事となりました佐藤精一先生をご紹介させていただきます。



氷川中学校福祉施設訪問

奥多摩町立氷川中学校3学年福祉施設訪問が3月4日にありました。 介護老人福祉施設で老人と触れあい交流することを体験し、以降の各生徒の福祉活動につながる機会とする。



福祉施設で働く方々から必要な心構え等を身をもって体験する。 を目的として、食堂 居室の誘導、食事の配膳・下膳、食事介助等を体験してもらいました。

訪問活動終了後、生徒から感想をいただきましたので幾つかをご紹介します。

「(食事介護)最初の時は少し手が震えてしまいました」

食事介護をするのは2度目なので、上手に出来るか心配でした。行く2日前に話し始めたのも不安でした。だけど、話し合いをして納得できたのでしっかりした気持ちを持って訪問することが出来ました。食事介護は最初の時は少し怖くて手が震えてしまいました。でも、少しやっているうちに一回の分量とかどの順番であげるとかがわかり慣れたので、やりやすくなりました。それに、できるだけ声をかけながらやっていたら、あんまり話せないおばあちゃんだったけど何を食べていたか、これはイヤだとか言ってくれるようになりました。私はそのことがとても嬉しかったです。行く前、いろいろジャマな気持ちがあったけど、今は訪問をして本当に良かったと思っています。

「今回ほどもう一度行きたいと思った事はない」

本当のことを言うと思う前までは(この訪問はうまくいかない)と思っていた。しかし、目標には悔いを残さずと書いた。2階で一人のおじいちゃんと話した。最初は行く前に決めた質問をしようと思っていたが、それを聞かなくてもとても話が盛り上がった。そのおじいちゃんは今日ここへ来たといっていて「ここはとても人情深くいいところだ」と言って泣いていた。私もそれを聞いてなぜか泣きそうになった。一番心配していた食事になった。あたふたしていると寮母さんが来てくれた。コツをつかむとなんだか楽しくなった。おしゃべりタイムに「お散歩しよう」と言われ寿楽荘の中を歩いていた。歌ったり、散歩中にあったおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に立ち話もした。おばあちゃんはとても力強く私の手を握り、すごく楽しそうに笑っていた。本当に楽しい時間はすぐに来てしまい、「帰るぞ」と言われた時「えっもう!？」と思った。おばあちゃんに「私帰るね」といいたら「また来てね」「行かないで」「私も一緒に行く」と言ってくれた。すーっごううれしかった。「もう一回散歩しよう」と言われ、時間があるなら何度でもしたかった。私は今まで作文などに「もう一回行きたい」と書いてきたけど、今回ほど「もう一回行きたい」と思ったことはない。悔い一つも残らなかった。多分今までの訪問の中で一番友達になれておしゃべりが出来た気がします。本当にもう一回行きたいです!!!

「自分の将来を考えたりするのにとても勉強になった」

おしゃべりタイムの時、初めうろろうしてしまっ。勇気を出してこんにちとは話しかけたら明るく返事してくれて安心した。プリントを見ないでも、話が思ったよりはスムーズにできた。食事は職員の方に聞いた。食事をされている方は食べづらかったかもしれない。食べるタイミングや水を飲む時、食べる量など色々難しかった。この仕事を毎日やっている職員の方はとてもすごいと思った。今回の訪問は自分の将来を考えたりするのにとても勉強になった。お年寄りの介護の大切さや重要さがわかった。職業の視野を広めることもできた。いろいろ考えることがあった訪問になった。生徒さん達にとっても色々な受け止め方があったようですが、貴重な体験が出来たことには間違いありません。訪問にご理解、ご協力いただきました利用者の皆様に感謝申し上げます。

「結婚おめでとう!!!」と喜びます
この度、双葉会診療所職員 島崎 隆一さんと看護師 原島多美子さんが結婚されました。この場をかりまして御祝い申し上げますとともに、利用者皆様にご紹介させていただきます。まだまだ若い一人でありますので、皆様からの暖かいご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
隆一さん、多美子さん末永くお幸せに。



今後の行事予定 平成17年4月から平成17年6月迄(適宜変更あり)

- 4月 花見・新緑ハイク 花祭り(降誕会) 買物バス 花見会喫茶
- 5月 母の日 さつき会 買物バス
- 6月 マス釣り 夏物衣料・室内履き訪問展示販売 父の日 買物バス

編集委員紹介

広報委員長	村木 事務主任
編集委員長	清水 介護主任
編集委員	青木 栄養士
編集委員	小川 事務主任
編集委員	坂本 介護主任
編集委員	島崎 事務主任
編集委員	中村 介護主任
編集委員	牧野 介護主任
編集委員	牧野 看護主任
編集委員	三富 介護主任

(編集委員 五十音順)
上記委員により今後も寿楽荘だよりは定期的に刊行される予定です。ご協力をお願いします。

新しくなりました

施設1階中央部の廊下に展示頂いております。奥多摩写友会の皆様、奥多摩写友会の皆様、日頃より施設に彩りを添えて頂いております。こと感謝申し上げます。ご鑑賞ください。ぜひ皆様